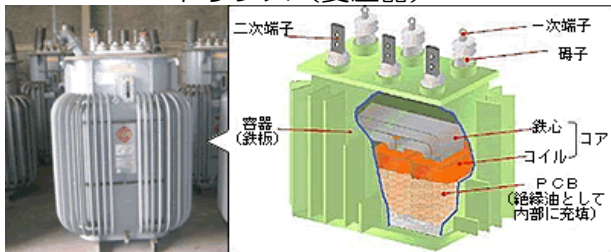


# PCB 廃棄物 処理 までの 流れ

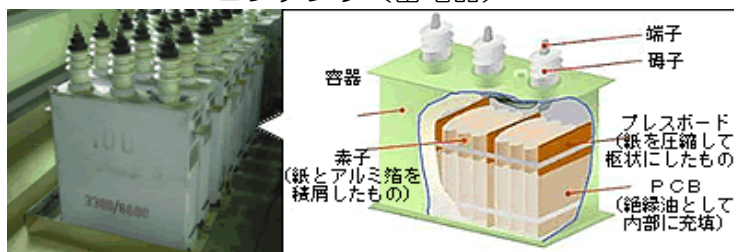
PCBの製造は1974年に中止されましたが、2002年にPCBを使用していないはずの電気機器の絶縁油に微量のPCBが含まれている事が判明しました。この非意図的な混入の原因は、再生油や製造工などで混入したと考えられていますが、解明できていません。この非意図的な混入により汚染された廃棄物は微量PCB廃棄物と呼ばれましたが、2012年からは、この微量PCB廃棄物とPCB濃度が0.5~5,000mg/kgの廃棄物を合わせて低濃度PCBと呼ばれています。低濃度PCB（微量PCB）と対比して、PCBそのものを意図して使用したものが高濃度PCBと呼ばれています。

※この低濃度PCBについては平成39年3月31日までに自ら処分するか、又は処分を他人に委託しなくてはなりません。

トランス (変圧器)



コンデンサ (蓄電器)

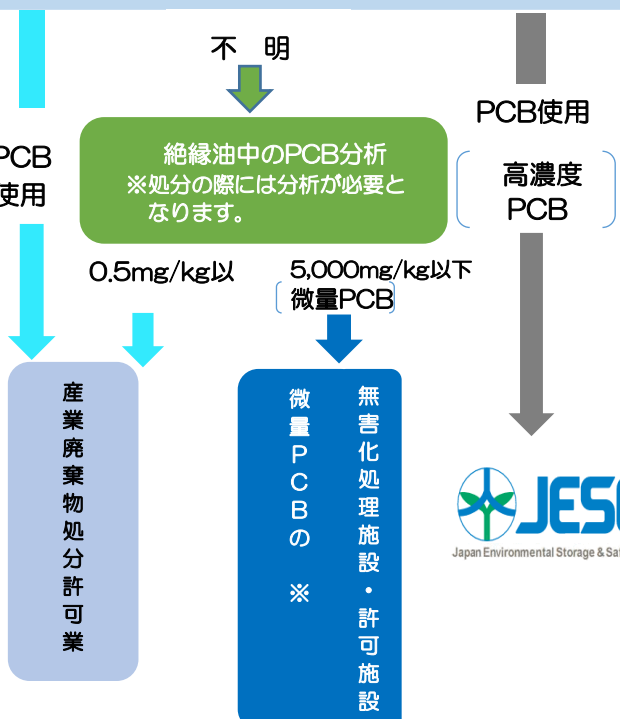


作業風景

※ 通電中（使用中）の機器は感電の危険性があります。銘板を確認の際は、電気主任技術者など専門家にご依頼ください。

※密閉式のコンデサは穴をあけないと分析ができないため、使用を終えた後に分析することとなります。

PCB廃棄物は、絶縁油に含まれるPCB濃度により処理方法が異なります。PCB濃度の確認方法は以下のとおりです。PCBが使用されているかどうか銘板を確認の上、製造メーカー等に問い合わせる。



トータルサポート 全てお任せください！！

お問い合わせは

株式会社 キ タ ジ マ  
〒210-0818  
川崎市川崎区中瀬2-3-1  
TEL: 044-211-0070  
FAX: 044-245-1439

- ☆収集運搬
- ☆マニフェスト発行
- ☆各種届出書類の作成（作成支援等）

収集運搬許可番号一覧  
神奈川県：01450018385号  
東京都：第13-57-018385号  
千葉県：第01250018385号

※ 杉田建材(株) 市原サーマルセンター  
千葉県市原市万田野26番地  
環産産発 第13102510号

